平成30年7月豪雨　高知地区現地調査速報会　開催のご案内

平成30年7月豪雨災害では、西日本一帯で住宅地の浸水や土砂災害による被災が生じました。この災害により、お亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表し、不自由な避難生活をされている皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。（公社）土木学会四国支部では、発災直後から緊急災害調査団を結成し、（公社）地盤工学会四国支部と協働しながら高知県内を対象とした被災地の現地調査を実施しています。現地調査の速報会を下記のとおり開催いたしますので、ふるってご参加ください。

記

●日　時：平成30年9月6日（木）　13:30～16:00

●場　所：高知大学朝倉キャンパス　メディアの森 6階　メディアホール

（高知県高知市曙町２−５−１）

●主　催：（公社）土木学会四国支部、高知県地盤工学研究会、

（公社）高知県土木施工管理技士会

●後　援：高知大学防災推進センター

●定　員：100名（定員に達し次第 申込みを締め切りますのでご了承下さい）

●参加費：無料（お車でお越しの場合は駐車料金が必要となります。）

●参加申込み：別紙「平成30年7月豪雨　高知地区現地調査速報会」申込書にご記入の上、　　　　土木学会四国支部事務局へお申し込み下さい。定員数に達した後にお申込みをいただいた場合のみ、お断りの連絡をいたします。

●土木学会認定ＣＰＤプログラム：2.3単位

●プログラム

13:30～13:35 開会挨拶

原　忠　（高知大学教授 防災推進センター 副センター長）

13:35～13:40 現地調査の概要

原　忠　（高知大学教授 防災推進センター 副センター長）

13:40～14:10 河川氾濫による被害と要因

張　浩　（高知大学 防災推進センター准教授）

片岡寛志　（（株）第一コンサルタンツ 設計一部河川砂防課）

14:10～14:40 斜面災害と発生要因の分析

中島　昇　（（株）地研 事業部係長）

吉岡　恵　（構営技術コンサルタント（株） 技術1部技術1課 課長）

14:40～14:50 高知道立川橋の被災と要因

原　忠　（高知大学教授 防災推進センター 副センター長）

14:50～15:00　 　　　　（　休　　憩　）

15:00～15:30 避難行動の実態と分析

坂本　淳　（高知大学 防災推進センター講師）

松本洋一　（（株）第一コンサルタンツ 取締役設計部長）

15:30～15:40 豪雨被害の実態　～学生の目線から～

西村大輝（高知大学大学院 総合人間自然科学研究科）

15:40～16:00 質疑応答

16:00 　　　　閉会

（ 別　紙 ）

＜申込方法＞

参加ご希望の方は、参加申込書に所定事項を明記の上、お申し込みください。

定員に達し次第、申込みを締め切りますのでご了承ください。

お断りする場合のみご連絡をさせていただきます。

＜申込先＞

　公益社団法人土木学会四国支部 事務局

〒760-0066 高松市福岡町3-11-22　建設クリエイトビル

TEL：087-851-3315／FAX：087-851-3313／E-mail：office@jsce7.jp

**土木学会四国支部事務局　宛**

**FAX：087-851-3313 ／ E-mail：****office@jsce7.jp**

**「平成30年7月豪雨　高知地区現地調査速報会」参加申込書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 連絡先 | 連絡者 |  |
| 勤務先 |  |
| 住　所 | （〒　　　　－　　　　　　） |
| ＴＥＬ |  | ＦＡＸ |  |
| E-mail |  |
| 参加者氏名 |  |
|  |
|  |
|  |
|  |